

第11回 防災・環境シンポジウム

主催：琉球大学島嶼防災研究センター

共催：一般社団法人 沖縄県測量建設コンサルタンツ協会

プログラム

13：30－13：35

開会挨拶 工学部長

13：35－14：25 1特別講演：濱田 政則

国土強靱化と課題

(早稲田大学名誉教授、元土木学会会長、元日本地震工学会会長)

14：25－14：45 2中田 幸造 琉球大学

既存RC造建物の耐震性能と地震被害の軽減化に関する取り組み

14：45－15：05 3米盛 徳市 島嶼防災研究センター研究開発室C 「自助・共助」に活用できる防災・防犯・遠隔教育支援モデルの確立

15：05－15：25 4屋我 実 琉球大学

2016年久米島の台風被害の特徴と今後の課題

15：25－15：35

休憩

15：35－15：55 5岡部 成行 島嶼防災研究センター研究開発室B

UAV（ドローン）を活用したICT技術の可能性

15：55－16：15 6富山 潤 島嶼防災研究センター研究開発室 琉球大学 沖縄のインフラ構造におけるSIP技術の活用

企業講演

16：15－16：35 7川西 洋祐 株式会社ホープ設計

既設アンカーを活用した法面崩壊の危険度評価

16：35－16：55 8湧川 学 株式会社沖縄設計センター

島尻層群泥岩地帯におけるアンカー健全度調査結果（事例紹介）

16：55－17：15 9井上 英将 株式会社南城技術開発

糸数アブチラガマ安定性調査へのアプローチ手法

17：15－17：20 閉会の挨拶 池村 弘 建設コンサルタンツ協会

開催会場：琉球大学研究者交流施設・50周年記念館（多目的室AB）

開催日：2017年 12月 15日（金）

開催時間：13：30 ～ 17：20